

令和4年度 春季高校総合体育大会テニス競技大会実施要項

(北信越高校兼全国高校総体予選会)

- 1 主催 福井県高等学校体育連盟 福井/県教育委員会 福井市教育委員会 福井県体育協会
福井県テニス協会
- 2 主管 福井県高等学校体育連盟テニス専門部
- 3 期日 6月2日(木)～6月5日(日)(雨天順延 6日 7日)
- 4 会場 福井運動公園県営テニス場 (ハードコート) 福井市福町 TEL 0776-36-1542
福井市わかばテニスコート (オムニコート) 福井市飯塚町 TEL 0776-33-1333
福井市西公園テニスコート (オムニコート) 福井市花月 TEL 0776-97-5028
- 5 競技方法 競技規則 2022 日本テニス協会規則、全国高体連テニス専門部規則による
＜団体の部＞
 - (1) 複1組、単2人の対抗トーナメント式、1セットマッチとするが、決勝は3セットマッチとする。
(セットブレイク方式)
 - (2) 選手登録は単試合の実力順に5人とする。複試合は5人の中から適当に1組をつくり、単試合は残りの3人の中からどの2人が出場してもよいが、登録の順によってオーダーを提出する。＜個人の部＞
 - (1) 単・複ともトーナメント戦とし、1セットマッチとする。
ただしダブルス SF、F 3ショートセットマッチ シングルス QF～F 3ショートセットマッチ
(セットブレイク方式 ファイナルセットは、10P タイブレイク)※登録選手の変更は、原則として認めない。ただし、やむを得ない事情が生じた場合は、団体の部、単・複とも1人の変更を認めることがある。前日までに事務局に連絡すること。変更は各校の監督が当日の監督者ミーティングの席上で行うものとする。
※試合方法は、天候等により変更することがある。
- 6 参加資格および参加制限
 - (1) 選手は学校教育法1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。休学中・留学中の生徒は除く。
 - (2) 選手は本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
 - (3) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において全日制・定時制・通信制課程の生徒の混成は認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、該当校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - (7) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長の承認を必要とする。
 - (8) 選手は、各都道府県の予選、高等学校体育連盟主催の地域大会に参加しなければならない。参加しない選手は上位大会出場を認めないこともある。

(9) 参加資格の特例

(ア) 上記 (1)・(2) に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い参加を認める。

(イ) 上記 (3) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

(10) <団体の部>は、各校男・女各1チーム以内とする。

<個人の部>は、各高校男女に単5人、複5組以内とする。

令和2年度新人大会にて、シングルス個人1・2位、ダブルス個人1位の学校に枠を追加する。

7 使用球 ウィルソン USオープン エクストデュティ

8 参加料 <団体の部>高等学校 9500円 高等専門学校 13,000円
<個人の部>高等学校 1000円 高等専門学校 1,400円
(参加料の納入は、各高等学校でまとめて県高体連へ納入する。)

9 申し込み期日及び申込先

別紙申込書を、福井県高体連 HP テニス専門部の所定の場所へ申込み、押印の参加申込書は、顧問会議の際に提出ください。

<http://fukui-koutairen.jp/senmonbu-shokai/>

締切 令和4年 5月11日(水) 午前10時

〒914-0035 敦賀市山泉13-1 敦賀工業高校内 松宮 達郎 宛

11 その他

- (1) 表彰 団体優勝チームには優勝旗(持ち回り)および賞状、個人優勝者にはカップ(持ち回り)及び賞状、団体・個人とも3位まで賞状を授与する。(前年度優勝校は、優勝旗・カップを持参すること。)
- (2) その他、細部については顧問会議にて決定する。

12. コロナウイルス感染防止について

- (1) 大会参加者は別途定めるコロナウイルス感染防止ガイドラインを遵守すること。
- (2) 大会参加を見合わせた場合の大会参加費については、別途協議する。
- (3) 上位大会への代表決定方法については、別途協議する。
- (4) 各競技大会における開会式や閉会式及び諸会議等については、感染拡大防止の観点から、中止または必要最小限で実施することを検討する。実施する場合には感染拡大防止対策を充分講じることとする。
- (5) 感染症防止の観点から、各競技大会の規模縮小についても検討することとする。